

# 第66回 岐阜県学校歯科保健研究大会案内

各 位

大会会長 阿 部 義 和  
実行委員長 常 喜 康 英

第66回岐阜県学校歯科保健研究大会を下記の通り開催いたします。

- 1. テーマ** 明るい未来へ、子どもの笑顔と健康を守る  
～歯の健康からウェルビーイングを～
- 2. 趣 旨** 令和5年に閣議決定された第4期「教育振興基本計画」には、2つのコンセプトの1つとして「日本社会に根ざしたウェルビーイングの向上」が挙げられている。身体的・精神的・社会的によい状態にあることを言うウェルビーイングは、学校歯科保健教育においても重要である。養老町では、教育委員会の協力を得、平成30年度に学校でのフッ化物洗口を始めた。学校歯科医や歯科衛生士との連携により、小学校から中学校へと途切れのない歯科衛生活動も推進している。今大会を通して、子どもの歯の健康から明るい未来を築くことを探りたい。
- 3. 日 時** 令和6年11月10日（日） 12時～16時15分（11時30分受付開始）
- 4. 会 場** 養老町中央公民館 町民会館  
〒503-1251 岐阜県養老郡養老町石畑491  
Tel：0584-32-1281
- 5. 主 催** （公社）岐阜県歯科医師会
- 6. 後 援** （公社）日本学校歯科医会／岐阜県教育委員会／岐阜県学校保健会／養老町学校保健会／（一社）岐阜県歯科技工士会／（一社）岐阜県歯科衛生士会／岐阜新聞社・岐阜放送
- 7. 協 賛** ライオン株式会社／（公財）ライオン歯科衛生研究所
- 8. 主 管** 養老歯科医師会  
養老町教育委員会
- 9. 事務局** 養老歯科医師会（連絡先 武内歯科医院 FAX：0584-33-0861）  
E-mail：biztakeuchidc@gmail.com

## 10. 日 程

11:30	12:00	12:30	13:00	14:00	15:00	16:00	16:15
開場 受付開始	開会式	ポスター表彰 標語表彰	学校歯科保健功労者表彰 優良校表彰	研究発表	特別講演	次年度 開催地 挨拶 閉会の 辞	

※今大会は参集型となります。WEB配信は行いません。

# 特別講演

## 口腔機能が小児の歯列形態および全身状態に与える影響について

日本大学松戸歯学部歯科矯正学講座  
教授 根 岸 慎 一

口腔機能発達不全症が保険適応された事で、成長期の口腔機能が注目されている。当講座では長年にわたって、歯列形態と口腔機能の関連について、疫学コホート調査を中心に調査を続けており、口腔機能の改善が歯列不正の予防を達成する方法の一つだと考えている。しかしながら、不正咬合の発生は遺伝的要因も含めて極めて多要因であり、また口腔機能においては保険適応化にも関わらず、そのチェック項目において定量化された数値が存在するのは口唇閉鎖力のみと客観的評価方法が少なく、診断に曖昧な部分があり、臨床応用することが難しいのが現状である。

矯正歯科臨床はここ10年間でデジタル技術の急速な進歩とともに診断方法や治療技術が革新的に変化してきた。これにより患者のニーズに極めて近い治療が可能となっている。一方、口腔機能は前述したように未だ明確な診断基準というものが存在しない。

口腔は食品を体内に取り入れる咀嚼・嚥下の器官のみではなく、呼吸ならびに発語・発話の器官としても機能しなければならず、それぞれの機能に口腔の硬組織・軟組織が複雑に連携している。故に関連性の確認が非常に難しい。本講演では当講座の一連の研究成果の報告をするとともに、近隣小学校で経年的に行なっている小児の口腔機能の発達と歯列形態の成長変化の調査結果をもとに口腔機能が歯列形態ならびに全身状態に与える影響について発表したいと考えている。

### 《講師略歴》

- 2004年 日本大学 歯学部卒業
- 2010年 日本大学大学院 松戸歯学研究科修了（博士（歯学））
- 2010年 日本大学松戸歯学部 専修医
- 2015年 日本大学 助教（松戸歯学部・歯科矯正学）
- 2018年 日本大学 専任講師（松戸歯学部・歯科矯正学）
- 2019年 The Adelaide University 遺伝人類学講座 リサーチフェロー
- 2020年 日本大学 准教授（松戸歯学部・歯科矯正学）
- 2022年 日本大学 教授（松戸歯学部・歯科矯正学）

### 《資格》

- 日本矯正歯科学会：認定医・指導医・臨床指導医（旧専門医）
- ヨーロッパ舌側矯正歯科学会 Active member（認定医）

## 研究発表

### 「主体的に健康な生活を送る子どもの育成」

～自分の歯と口の健康課題の改善に向けて取り組む

(知る→判断する→行動する) 子をめざして～

養老郡養護教諭部会

養老郡養護教諭部会は、小学校7校、中学校2校で構成された9人の会員で、研究実践をすすめています。

本部会では、児童・生徒、一人一人が心身の健康の価値を認識し、日々の生活の中で健康な生活習慣を形成するために、「自分の健康は、自分でつくる」ということを意識してほしいという願いをもって、実践に取り組んでいます。歯科指導においては、大切な体の一部である「歯」の状態を知って、学んだことをもとに判断し、行動に移すことができる児童・生徒の育成をめざしたいと考えています。

今まで、系統的な歯科保健指導、学校歯科医との連携、家庭との連携などに力を入れて実践してきました。系統的な歯科保健指導では、毎年、町内統一して、同じ歯科衛生士に、同じ学年で、発達段階に応じた同じ内容を、指導していただいています。

その内容も含めて、今回、発表します。

### 養老歯科医師会の学校歯科保健における活動と課題

～小規模地域歯科医師会の今後～

養老歯科医師会 母子学校歯科担当理事 武内秀威

養老歯科医師会は会員数11人の小規模な地域歯科医師会です。養老歯科医師会で行った活動を2つ発表します。

1つ目は5歳児、全小中学校へのフッ化物洗口導入です。

2つ目は保護者を対象とした養老歯科医師会からの情報発信として、歯養通信の発行です。

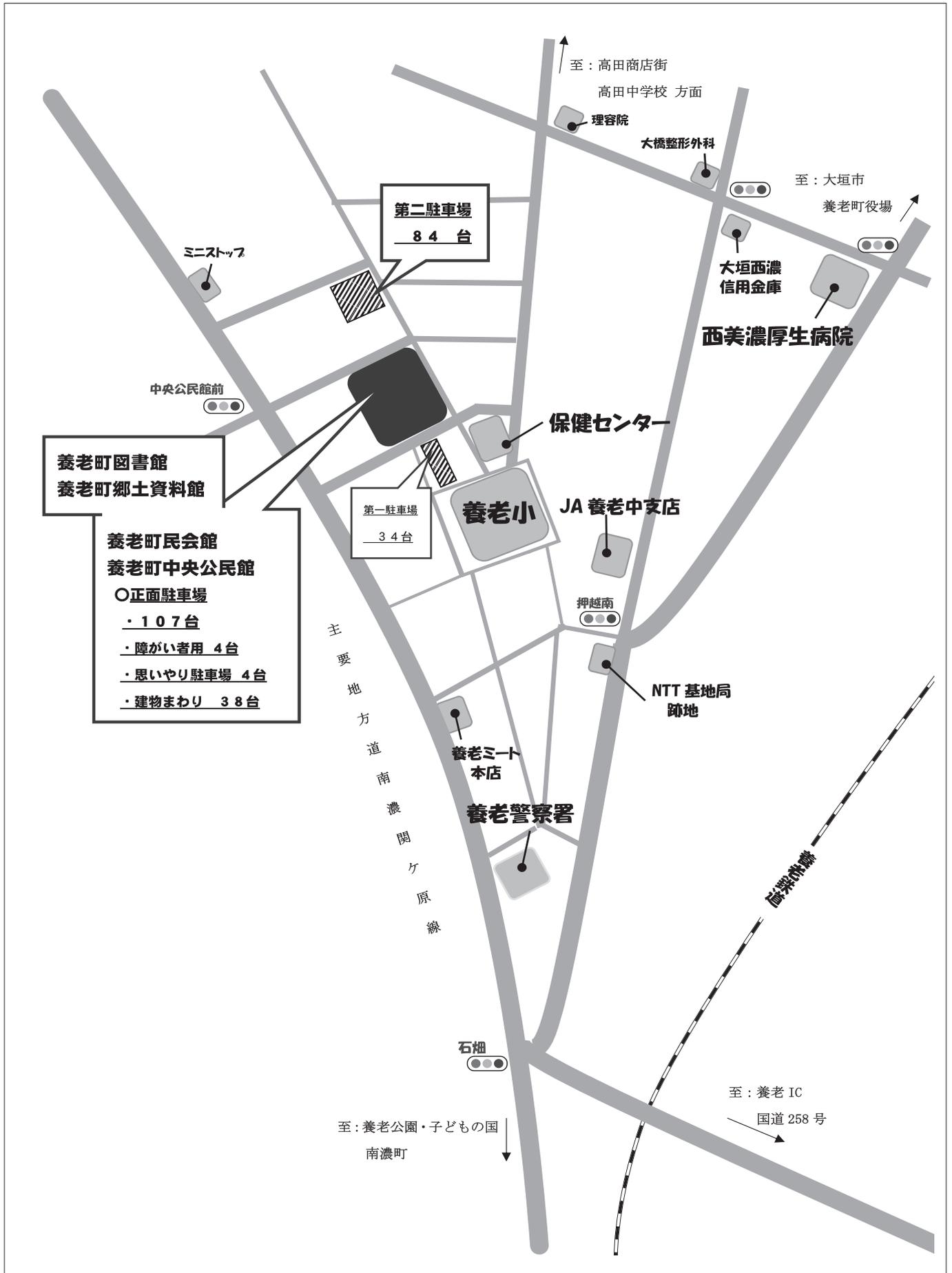
これらの活動において、養老町教育委員会、校長会、養護教諭部会、学校保健会などとの連携についてを中心に発表します。

また、小規模地域歯科医師会において学校歯科保健活動を行うにあたっての課題についても発表します。

# 会場案内



# 周辺マップ



**養老町図書館**  
**養老町郷土資料館**  
**養老町民会館**  
**養老町中央公民館**  
**○正面駐車場**  
 ・107台  
 ・障がい者用 4台  
 ・思いやり駐車場 4台  
 ・建物まわり 38台

主要地方道  
 南濃関ヶ原線

至：養老 IC  
 国道 258 号

至：養老公園・子どもの国  
 南濃町

# 第66回 岐阜県学校歯科保健研究大会参加申込表

令和6年 月 日

	氏名	職名
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		

※準備の都合上、団体ごとにとりまとめてご記入ください

【申込者】 所 属 \_\_\_\_\_

住 所 〒 \_\_\_\_\_

電 話 番 号 \_\_\_\_\_

代 表 者 氏 名 \_\_\_\_\_

**参加申込締切日 令和6年10月10日（木）**

## 【申込先】

- ・岐阜県歯科医師会会員・医療関係者 FAX 0584-33-0861（武内歯科医院）
- ・学校・PTA関係者 FAX 0584-32-9739（養老町立広幡小学校）